Asciidoc

やまもとじゅん

Version 0.1, 2018/12/16

目次

1	.特徵	2
	.書き方	
	2.1. 骨組み	
	2.2. 段落	
	2.3. テーブル	5
3	HTMLに変換する	6
	.PDFに変換する	
	Atom での AsciiDoc	
	5.1. パッケージ	8
6	. 参考資料	9

AsciiDocは軽量マークアップ言語のひとつである。AsciiDocは2002年、Stuart Rackhamによって構想された。

Chapter 1. 特徴

- ビルドする環境を整えるのが(比較的)楽
- GitHub で利用できる(Pagesではレンダリングできないけど)

Chapter 2. 書き方

2.1. 骨組み

2.1.1. Document Types

article

短い文書、記事、一般的な文書に使用されます。

book

脚注、目次、表のリスト、図表のリスト、例と索引のリストを自動的に生成することができる

manpage

roff形式のUNIXマニュアルページの生成に使用

:doctype: article
:doctype: book
:doctype: manpage

2.1.2. セクションに番号を振る

:sectnums:

2.1.3. 見出しから目次を自動で作る

:toc:

:toc: left (左側に表示)

:toc-title: 目次 (目次のタイトルを指定)

NOTE ToCとはTable of Contentsの略。

2.1.4. アンカー

見出しを作成すると自動的に付加される。

=== アンカー (-> id="_アンカー")

任意のアンカーを振る

この文章にはアンカーを振っています

[[任意のアンカー]]この文章にはアンカーを振っています

```
[[anchor-name]]
=== アンカー (-> id="anchor-name")
```

2.2. 段落

新しい段落を始める時は、最低1行の空白行を入れる

2.2.1. 改行

+

ルビーの色は赤です。 + トパーズの色は青です。

ルビーの色は赤です。 トパーズの色は青です。

hardbreaks

[%hardbreaks] ルビーの色は赤です。 トパーズの色は青です。

ルビーの色は赤です。 トパーズの色は青です。

2.2.2. リテラル

リテラル

1つ以上の空白で始まる連続した行はリテラル段落とみなされます。

リテラル

1つ以上の空白で始まる連続した行はリテラル段落とみなされます。

2.2.3. 注釈

NOTE: 脚注段落は補足情報を示すものです。

TIP: チップスを記述します。

IMPORTANT: 重要事項を記述します。

WARNING: 警告を記述します。

CAUTION: 注意を記述します。

NOTE 脚注段落は補足情報を示すものです。

TIP チップスを記述します。

IMPORTANT 重要事項を記述します。

WARNING 警告を記述します。

CAUTION 注意を記述します。

2.2.4. リード文

[.lead]

章のリードが必要ならここに書く。

章のリードが必要ならここに書く。

2.3. テーブル

2.3.1. CSV

===

[format="csv", options="header"]
|===
-, A, B
1, A-1, B-1
2, A-2, B-2

-	A	В
1	A-1	B-1
2	A-2	B-2

Chapter 3. HTMLに変換する

asciidoctor

asciidocファイルをHTMLファイルに変換するruby製ツール

gem install asciidoctor

Chapter 4. PDFに変換する

asciidoctor-pdf

asciidocファイルをPDFファイルに変換するruby製ツール

asciidoctor-pdf-cjk

日本語を使った文章向けの設定

```
gem install --pre asciidoctor-pdf
gem install asciidoctor-pdf-cjk
```

asciidoctor-pdf -r asciidoctor-pdf-cjk ./Asciidoc.asciidoc -o docs/pdf/Asciidoc.pd

Chapter 5. Atom での AsciiDoc

5.1. パッケージ

- asciidoc-preview
- language-asciidoc

Chapter 6. 参考資料

- 日語があるAsciiDocのファイルをPDFにする方法
- asciidoctor-pdfで社内ドキュメントを書こう